



山とまちと木造建築

# 第36回 近畿建築祭 京都大会のお知らせ

開催日時：平成28年12月3日(土) 10:00~16:30

会場：真宗教化センター しんらん交流館  
〒600-8164 京都市下京区諏訪町通六条下る上柳町199

参加費：3,000円

昼食/おみやげ付  
エクスカーションCコース、Dコースはプラス1,000円

近畿6府県の建築士の交流と研鑽を図るために毎年開催される第36回近畿建築祭・京都大会を、今年は特に建築士会全国大会京都大会のプレ大会と位置付け、近畿士会全体に向けて『全国大会京都大会』の周知とそのミッションステートメントの確認、さらには近畿士会全体が一丸となった協働を目指したいと思えます。



- JR京都駅より徒歩7分
- 地下鉄烏丸線/五条駅8番出口より徒歩3分
- 京阪京都線/清水五条駅より徒歩13分

## テーマ 『山とまちと木造建築』

全国大会に向けてのミッションステートメント

～木造建築をとりまく環境・経済・技術などの状況を整理し把握し 未来の木造建築の発展につなげていく～

## 目的

1. 京都府建築士会のこの2年間の全国大会に向けた取組【山からまちへ】をアピールし、近畿士会全体での情報の共有と協働を目指します。
2. 木材利用の促進と木造技術の継承を、生活文化【衣・食・住】から捉える機会とします。

## タイムスケジュール

午前	9:30	受付開始	1F ホール
	10:00	記念式典	
午後	10:30	リリーススピーチ	
	12:00	『くらし』京都 『景色』和歌山 『木づかい』兵庫 『まち』大阪 『里』滋賀 『山』奈良	2F 大谷ホール
昼食			
午後	エクスカーション		セッション
	『山とまちと木造建築』コース×2 『衣』コース×1 『食』コース×2 『住』コース×2 (コースにより、集合時間が異なります 詳細は次ページ参照)		2F 大谷ホール
	16:30	各コース京都駅解散 150~200名	13:30 地域実践活動発表会 近畿あーきつくと vol.24 テーマ「山とまちと木造建築」
		セッション	1F 会議室
		12:30 講演 意見交換会	近畿ヘリテージマネージャー テーマ「近畿の災害に対する 歴史的建物保存の取組みを考える」
		15:00 見学会	70名
		東本願寺の防災と 遺構見学	

### 主催

近畿建築士会協議会

(公社)滋賀県建築士会 (一社)京都府建築士会

(公社)大阪府建築士会 (公社)兵庫県建築士会

(一社)奈良県建築士会 (一社)和歌山県建築士会

### 後援

(公社)日本建築士会連合会  
滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県

# 第36回 近畿建築祭 京都大会のお知らせ

## エクスカージョンのご案内



### A 山とまちを望む景観

15+15=30名

丸太町橋の北側の鴨川の西岸に面する「山紫水明処」は、頼山陽の書齋兼茶室として使われた建物です。頼山陽は東山の眺望絶佳なこの地に文政5年(1822年)に移り、晩年を過ごしました。形式にとらわれない生活・接客の空間としての工夫が随所に見られる山紫水明処を、頼家の現在の当主にご案内していただきます。

また、丸太町通より北、鴨川と河原町通の間にある三本木通の東側にたたずむ長屋に囲まれた珍しいお寺「圓通寺」を、改修監修者の案内で見学していただきます。

13:20集合 13:40出発  
しんらん交流館====烏丸五条====<地下鉄>====丸太町  
14:00~15:00 15:05~15:20  
====山紫水明処【見学】・・・三本木界限散策====  
16:30~16:50 17:00着解散  
圓通寺【見学】====丸太町====<地下鉄>====京都駅



### B 木造建築と防災

10+10=20名

京都市は、平成24年度から「密集市街地・細街路対策」をスタートさせました。道路や公園が無く、路地と細街路に木造建築が所狭しと建ち並んでいる密集市街地は、防災上の大きな課題があり、基本的には無くしていこうというのが国の大きな方針です。

しかし、京都にとって路地は、歴史によって形成された文化が蓄積する大切なまちの資源であり、大きな魅力となっています。地域にある路地の良さを大切にしながらすすめる、密集市街地・細街路対策を東山区六原地区を中心にご案内します。

13:20集合 13:30出発 13:45~14:45(レクチャー)  
しんらん交流館====<タクシー>====ふれあい・やすらぎ館  
14:50~15:30  
====六原界限(昭和小路・トンネル路地など)散策====  
15:30~16:00 16:00~16:30 16:45着解散  
祇園町南側====喫茶====<タクシー>====京都駅



### C 町家美術館見学

40名

追加参加費 1,000円

京のじゅばん&町家の美術館として一般公開されている紫織庵の建物は、大正15年、240坪の敷地に建てられた京の伝統的な「大塀造」です。和室部分は同時代に活躍した数寄屋の名工・上坂浅次郎氏によるものです。

無名舎は、店舗、住居、土蔵とそれらを結ぶ2つの通り庭から成る、白生地を商った京商屋の典型ともいべき表屋造りの京町家です。御当主が所蔵する数々の生活工芸品を通して、江戸から明治、大正、昭和にかけての京商人の生活の知恵と工夫を学びます。

13:20集合 13:30出発  
しんらん交流館====烏丸五条====<地下鉄>====烏丸  
14:00~15:00 15:10~16:30  
御池====紫織庵【見学】・・・無名舎(吉田家)【見学】  
16:50着解散  
====烏丸御池====<地下鉄>====京都駅



### D 京の暮らしとおばんざい

20名

追加参加費 1,000円

おばんざいとは、京野菜などの身近に手に入る旬の素材を使って作られる、京の家庭のお惣菜のこと。18世紀から業種業を営んでいた京町家「秦家住宅」で、秦家に伝わるおばんざいをいただきながら、御当主の秦めぐみさんにオダイドコ(台所)の知恵、暮らしの知恵を伺います。

食事の後は、菅原道真の邸跡と言われる菅大臣神社から空也上人ゆかりの膏薬辻子(こやくのずし)を抜けて、四条通までを散策します。

12:20集合 12:30出発 13:00~15:20  
しんらん交流館====<タクシー>====秦家【見学及び  
15:30~16:30  
お料理レクチャー・食事】====菅大臣神社~膏薬辻子  
16:45着解散  
====四条烏丸====<地下鉄>====京都駅



### E 嵐電で楽しむ京弁当と紅葉

30名

嵐山本線は四条大宮から嵐山駅と結ぶ京福電気鉄道の軌道路線、通称嵐電(らんでん)とよばれています。この嵐電の車両を貸切って、四条大宮駅と嵐山駅間を特有の揺れと共に沿線の景色を楽しんでいただきます。

嵐山駅の車内で、季節の京弁当を楽しんでいただいた後下車、嵐山景観サロンの方のお話を伺いながら、紅葉残る嵐山を約1時間散策していただきます。帰りは、同じ貸切車両で、駅名の由来や沿線の歴史をご案内します。

12:20集合 12:30出発 13:05発 車内昼食  
しんらん交流館====<タクシー>====四条大宮====<嵐電>  
13:27着 14:00~15:10 15:27発  
====嵐山駅(留置2時間) 嵐山景観レクチャー====嵐山駅====  
15:49着 16:20着解散  
====<嵐電>====四条大宮====<タクシー>====京都駅



### F 豊かな歴史と伝統が息づく職住のまち

15+15=30名

京のまちなかに位置する姉小路界限は、様々な業種を営む老舗や町家が並ぶ昔からの住の暖かみと職の活気が響きあい栄えてきた職住共存のまちです。

三条通は近代建築に目を奪われがちですが、優れた町家や現代建築も豊富に存在する職住共存の通りです。隣接するこの二つのまちの住まい方・暮らし方をまちの人に伺いながら散策します。途中、京都文化博物館別館(重要文化財旧日本銀行京都支店)の小屋裏の見学もあります。

13:20集合 13:40出発  
しんらん交流館====烏丸五条====<地下鉄>====烏丸御池  
14:00~14:50 15:00~16:25 16:40  
====姉小路界限散策・・・三条通界限散策====烏丸御池  
16:50着解散  
====<地下鉄>====京都駅



### G 「住」を基調としたまちなか空き家対策

10+10=20名

京都市東山区の清水寺付近にある六原学区は、やきものまちとして栄え、職人のベッドタウンでしたが、次第に人口は減少し近年は空き家がとて多くなりました。その空き家問題を解消するために、地域で発足した空き家対策部会は、空き家の活用に関する疑問や不安を払拭するために「空き家の手帖」を編集し、家の片付けなど住まいに役立つ講演や空き家の片付けを実際に行っています。

行政や京都府建築士会青年部、HAPS(東山アーティスト・プレイメント・サービス)、大学などと連携したこれまでの取り組みを、まちを散策しながらお伺いします。

13:20集合 13:30出発 13:45~15:15  
しんらん交流館====<タクシー>====六原学舎====  
15:20~16:00  
六原界限散策(昭和小路・あじき路地・青春画廊・HAPS等)  
16:00~16:30 16:45着解散  
====六原学舎====<タクシー>====京都駅

\*時間設定は参考です。交通状況等により変動します

平成28年12月3日(土)開催 第36回 近畿建築祭 京都大会

# 参加申込書

所属する各建築士会事務局に申し込んでください

申込締切日 平成28年10月28日(金)

参加費 3,000円 昼食/おみやげ付

所属建築士会	支部名
ふりがな	
氏名	性別 男・女 保険加入に必要です 必ずご記入ください ▶ 年齢 歳
住所(自宅・勤務先)	〒 ー
電話	FAX
E-Mail	CPD番号
携帯電話	

▲  
当日のご連絡等に必要です

参加希望に○印を記入してください

AM	記念式典 リレースピーチ	
	■ 昼食 (参加費には昼食が含まれます)	○

▼  
エクスカージョンと2つのセッションのうち、いずれかに○印を記入してください

PM	エクスカージョン	
	A 山とまちを望む景観	
	B 木造建築と防災	
	C 町家美術館見学 追加参加費1,000円	
	D 京の暮らしとおばんざい 追加参加費1,000円	
	E 嵐電で楽しむ京弁当と紅葉	
	F 豊かな歴史と伝統が息づく職住のまち	
	G 「住」を基調としたまちなか空き家対策	
セッション	近畿あーきてくと vol.24	
セッション	近畿ヘリテージマネージャー	

第1希望 第2希望 第3希望

--	--	--

▶  
エクスカージョン参加希望の方は  
A~Gの中から第3希望まで記入してください

- 参加費3,000円には昼食が含まれます。
- 午前みの参加、または午後みの参加でも、参加費3,000円が必要です。
- エクスカージョンはコースにより集合場所と集合時間が異なります。後日、別途お知らせいたします。
- それぞれのコースに最少催行人数を設定しています。設定人数に満たない場合は、コースをとりやめることがあります。
- 申し込みが集中した場合は、希望のコースとならない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 11月15日以降のキャンセルの場合、ご返金には対応できません。
- 会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。
- 収集した個人情報は厳重に取り扱い、他の目的には使用しません。

▶ 所属する各建築士会事務局に申し込んでください

問い合わせ：(一社)京都府建築士会 事務局 TEL 075-211-2857 FAX 075-255-6077 E-Mail contact@kyoto-kenchikushikai.jp